

# りそな経済フラッシュ

## (GW期間中のマーケット材料)

2026年 4月 21日  
 りそなHD 市場企画部  
 担当：苅谷

- ゴールデンウィーク期間中は、日本市場が休場となる一方、米国雇用統計やFOMCなど重要イベントが集中。
- 流動性が低下する中での材料に対して、値が飛びやすく、想定外の水準まで動くリスクが想定される。

青:日本、緑:アジア・欧州、橙:米国 ★:注目度の高い材料

月曜日 (MON)	火曜日 (TUE)	水曜日 (WED)	木曜日 (THU)	金曜日 (FRI)
<b>4月27日</b>	<b>28</b>	<b>29 昭和の日</b>	<b>30</b>	<b>5/1</b>
	★★ <b>日銀会合</b> タカ派据え置き予想・ハト派スタンス示せば円安再燃リスク	豪州 CPI (3月) 独 CPI (3月)	ユーロ圏 CPI (3月) 英国 BOE ★ <b>ECB</b> 据置き予想・注目は次回以降への示唆	日本 東京CPI
	消費者信頼感指数(4月)	★★ <b>FOMC</b> 据え置き予想・中東情勢によるインフレへの警戒を高める場合には、ドル高要因 <b>カナダ BOC</b>	<b>GDP (3月)</b> 新規失業保険申請件数	★ <b>ISM製造業 (4月)</b> 中東情勢を受けた悪化が懸念
豪州・NZ休場(Anzac Day)				独・中・香港休場(Labor Day)
<b>5/4 みどりの日</b>	<b>5/5 こどもの日</b>	<b>5/6 振替休日</b>	<b>5/7</b>	<b>5/8</b>
	★ <b>豪州 RBA</b> 利上げ予想・今後の利上げスタンスによっては豪ドル高・円安へ	中国 民間PMI (4月)	3月日銀会合議事要旨	日本 毎月勤労統計
<b>製造業受注 (3月)</b>	★ <b>ISM非製造業 (4月)</b> 50以下での推移継続が予想される <b>JOLTS求人件数 (3月)</b>	<b>ADP雇用統計 (4月)</b>	チャレンジャー人員削減(4月) 新規失業保険申請件数 建設支出 (3月)	★★ <b>雇用統計 (4月)</b> 前月程度なら労働市場は底堅いとの受け止め <b>ミシガン大消費者信頼感(5月)</b> ★ インフレ期待の上昇が懸念される
中国休場 (Labor Day) 英国休場 (May Day)	中国休場 (Labor Day)			

出所:各種報道、bloomberg

◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否にかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることがあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願いいたします。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。